

令和2年度事業報告の要点

2020年度は、「デジタル×紙×マーケティング」をより一層浸透させたいという判断から、「デジタル×紙×マーケティング2.0」「デジタル×紙×マーケティングNextStep」を掲げ、このベクトルを発展させる活動を目指したが、コロナ禍の影響は大きく、リアルイベントはオンラインに移行し、「JUMP」や「JAGAT大会（近畿大会も含む）」も、全てオンライン開催となった。page2021リアル展示会も中止せざるをえなくなったが、その穴を埋めるべく2月をまるまるpage月間にあて、展示会、セミナー、カンファレンスをオンライン配信による新たなスタイルで開催したことは、初めての試みではあったが、目的はある程度果たせたと思う。

*通期予算 収入 387,810千円 / 支出 385,670千円 / 差益 2,140千円

*収支実績

収入 241,535千円（予算比62.3%、前年比62.4%）
支出 269,646千円（予算比69.9%、前年比70.7%）
差益 ▲28,111千円（予算差▲30,251千円、前年差▲33,777千円）

*会員数の増減

会員数：714（内訳＝正会員：701社 / 団体会員：5団体 / 賛助会員：8社（2021年3月末日）
内訳：入会5社（目標12社、昨年実績11社） / 退会43社（予測18社、昨年度実績23社）

- ・2020年度はコロナ禍による緊急事態に対応すべく、各種レポートを発信、オンライン開催の手法開発に取り組んだほか、テレワークをテーマに研究会を開催した。
- ・緊急支援としての公益観点から、「印刷会社へのコロナショックの影響と対応」「印刷会社のテレワーク取り組み実態」の調査結果を掲載した『JAGAT info』を2号に限り、初の一般発売を行った。
- ・『テレワーク時代の印刷ビジネスモデル読本』を7/30に緊急刊行し、JAGAT会員に無料配本した。（一般向けには販売）。
- ・『印刷白書』の刊行（年1回、10/23刊行）
印刷業界唯一の白書として、年間の研究調査活動を集大成して制作。
- ・印刷産業経営動向調査を発行（10/1刊行）
印刷経営にかかる業績・戦力・設備を網羅した調査報告書として制作。9/30にはオンライン配信による報告会を開催した。
- ・drupa展の中止を受けて「トピック技術セミナー2020」を初のオンライン開催。（10/2～10/15）
またJAGAT大会2020をオンラインで開催した。（12/2～12/19）
- ・page2021についてはリアル展示会の中止に伴い、「page2021オンライン」を2/8～2/28にて開催。
出展企業には、オンライン展示会出展移行を強化し、初開催にも関わらず41社の出展企業を集めた。
全社一丸でプロモーション活動に取り組んだ結果、来場者数はユニークID数が1万人を超えた。
- ・第55期DTPエキスパート試験及び第31期クロスメディアエキスパート試験を実施（3/14）。
JAGAT主催対策講座をオンラインで実施した他、page2021 オンラインにJAGATエキスパートコーナーを設営し、普及啓蒙活動を展開した。

*職員の人員数

2020年度末	常勤役員2名、正規職員16名、非正規職員9名、	計27名
2019年度末	常勤役員2名、正規職員18名、非正規職員7名、	計27名
2018年度末	常勤役員2名、正規職員17名、非正規職員8名、	計27名

■研究調査部

●部門方針

印刷の普及・振興・発展を視野に、印刷全般の研究と会員への印刷情報の発信を通して、広く印刷ビジネスの成長に貢献すべく研究調査活動を展開する。研究調査領域は、①技術②メディア③市場から構成して印刷全般をカバー、研究調査の成果は会員への情報発信を通して、広く業界全般に届ける。

毎月の研究調査の成果は、機関誌「JAGAT info」を通して会員に届ける。年間の研究調査の成果は「印刷白書」に集大成する。会員への情報は、月例研究会、会員大会（JAGAT 大会・JAGAT 地域大会）、page カンファレンス等、様々な機会を通じて発信する。

デジタルメディアの普及に伴い印刷会社はより広い事業領域への対応を求められることに対応して研究調査領域を拡大する。コロナ禍によって印刷を取り巻く状況が大きく変わったため、重点テーマの一つであった「drupa2020 に見る印刷技術の新潮流」を技術動向の観測に変更して継続しつつ、「with/after コロナ社会対応」を重点テーマに加える。「マーケティング」「デジタル印刷」「クロスメディア」「地域活性ビジネス」「見える化」は継続する。

当会指導により厚生労働省令の母子健康手帳に採用された「便色カード」サポートの普及啓発活動を継続する。また、大学等での講師活動、印刷会社が発行主体のフリーペーパー展開催など、公益法人として積極的な印刷メディアの普及振興活動を推進する。

令和2年度からは組織改編に伴い資格制度事務局を研究調査部に置き、運営の合理化、試験の有用性の訴求、試験の抜本的見直しに取り組む。

●計画の要点・重点目標

- ・研究会活動は「マーケティング」「デジタル印刷」「クロスメディア」「地域活性ビジネス」「見える化」「海外印刷動向」を共通の重点とした研究調査とミーティングを企画、情報発信を展開する。
- ・特に以下を重点的な研究調査分野と位置づける。
 - ① マーケティング
 - ② デジタル印刷
 - ③ クロスメディア
 - ④ 地域活性ビジネス
 - ⑤ 見える化
 - ⑥ with/after コロナ社会対応
- ・2020年度はコロナ禍とそれによる drupa2020 の延期によって計画の大幅変更を余儀なくされた。
- ・コロナ禍とテレワークに対応するための各種レポートを発信する。研究会のオンライン開催の手法開発に取り組み、テレワーク時代の印刷ビジネスのあり方をテーマに研究会を開催する。
- ・印刷関連団体（日本印刷産業連合会・全日本印刷工業組合連合会等）への協力。
- ・「印刷産業経営動向調査」「デジタル印刷レポート」「印刷業毎月観測アンケート」「デジタルプレス推進協議会」「カラーマネジメント技術サポート」「フリーペーパー調査」など、従来の研究調査・コンサルティングの継続。
- ・資格試験では、2段階制に移行した DTP エキスパートの改めての認知度向上、クロスメディアエキスパートの抜本的見直し、事務局運営の効率化を重点とする。

◆研究会

●テキスト&グラフィックス領域

*研究領域

テキスト・組版、グラフィックス・画像に関する技術を基本的な主要研究テーマとし、関連生産技術分野も含めて研究領域とする。印刷・出版分野にとどまらない幅広いテキスト・グラフィックス関連情報を技術視点から研究調査して、最新情報を収集・分析・発信する。

*重点テーマ

with/afterコロナが変える印刷ビジネスの近未来、デジタル印刷関連の新技术、ロボット化など自動化動向を中心に、カラーマネジメントの最新動向など、印刷生産・制作環境・工場運営の変化に伴って生まれる技術の評価と応用の可能性について探る。

*開催の実績と計画

- 第1回 10/23 なぜあなたの会社のMISはうまく動かないのか？
- 第2回 11/4 進化した自動組版と活用事例
- 第3回 11/24 デジタル印刷技術の最新事情ディスカッション Part1
- 第4回 11/27 デジタル印刷技術の最新事情ディスカッション Part2
- 第5回 3/11 page2021から読み解く印刷業の未来

●クロスメディア領域

*研究領域

印刷メディアからデジタルメディアにまたがる情報メディア・コミュニケーション分野全般に関するメディア関連先進技術の動向を基本的な研究領域とする。アナログとデジタルを最大効率で組合せて活用するクロスメディア技術の手法についての動向を収集・分析・発信する。

*重点テーマ

デジタルメディアの活用による印刷ビジネスの発展、デジタルと印刷の組み合わせによる相乗効果の追求、デジタルと印刷の両方の知識を持つコーディネータ人材の育成に有用な情報の収集とそのあり方を研究する。

*開催の実績と計画

- 第1回 7/9 ビジネス×マンガの最新動向～コロナ時代の対面不要の広告、採用、教育戦略～
- 第2回 7/30 コロナとテレワークは社会と印刷をどう変える
- 第3回 11/6 構造不況を乗り越える出版社のデジタル展開
- 第4回 11/27 『印刷白書2020』白書発刊記念セミナー
- 第5回 3/16 進化したオンライン校正～テレワーク時代の印刷ワークフロー

●印刷マーケット領域

*研究領域

印刷ビジネスを印刷産業・印刷市場・印刷経営・印刷メディアの4視点から研究調査、印刷ビジネスの現状と可能性を定性・定量の双方からできるだけ客観的に捉えることを基本的な研究テーマとし、印刷メディアと印刷会社の現在と可能性に関する調査結果を収集・分析・発信する。

*重点テーマ

従来型印刷ビジネスの動向把握に加え、メディア・コンテンツ分野における印刷会社・印刷メディアの可能性など、視点を広く捉えた印刷ビジネスの調査に重点を置く。デジタルとマーケティングを活用した地域社会の活性化による顧客接点構築と需要創造も継続テーマとする。

*開催の実績と計画

- 第1回 6/30 広告と通販、DMの最新動向、コロナの影響
- 第2回 9/11 フリーペーパービジネスの最新動向2020
- 第3回 9/30 最新調査にみる印刷経営と戦略、設備2020
- 第4回 11/27 『印刷白書2020』白書発刊記念セミナー
- 第5回 3/29 広告と通販に見るメディアの動向

◆研究調査事業

●月刊誌『JAGAT info』の発行（年12回）

- ・毎号の連載では、「デジタル印刷最前線」「私の若手社員時代」「技術トレンド：テキスト／グラフィックス／クロスメディア」「Education」「経営ウォッチング」「マーケティング情報」「キーワードを探せ」「地域活性ビジネス事例研究」など印刷ビジネス関連の研究調査情報を提供する。
- ・毎号の特集では、技術・教育・メディア・経営・海外など多面的な視点からタイムリーなトピックを取り上げる。
- ・2020年度は6本の新連載を企画、開始した。
 - ・「World Print Satellite」（毎月）世界の印刷関連トピックをウォッチする
 - ・「デジ印奏論」（毎月）特に技術開発的視点からデジタル印刷普及について論じる
 - ・「JAGAT印刷総合研究会 月例研究会レポート」（毎月）研究会の開催状況を共有する
 - ・「Recreating the Future」（隔月）印刷ビジネスの足跡から未来を展望する
 - ・「マーケティングナウ」（隔月）研究会の開催状況を共有する
 - ・「セミナー ピックアップ！」（不定期）研究会の開催状況を共有する

●デジタル印刷事例調査

- ・実地調査とレポート作成
 - ・『JAGAT info』 4月号 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
 - ・『JAGAT info』 5月号 株式会社千葉印刷
 - ・『JAGAT info』 6月号 株式会社東伸企画
 - ・『JAGAT info』 7月号 株式会社真興社
 - ・『JAGAT info』 8月号 株式会社井上総合印刷
 - ・『JAGAT info』 9月号 株式会社ホリゾン
 - ・『JAGAT info』 10月号 佐川印刷株式会社
 - ・『JAGAT info』 11月号 加藤製本株式会社
 - ・『JAGAT info』 12月号 株式会社ショウエイ
 - ・『JAGAT info』 1月号 株式会社研文社
 - ・『JAGAT info』 2月号 堀江織物株式会社
 - ・『JAGAT info』 3月号 page2021レポート

●印刷会社への緊急支援対応として公益観点から会員誌『JAGAT info』2誌に限り初の一般発売をした。

- ・2020年5月号「特集 コロナショックが与える印刷業界への影響と対応」
- ・2020年6月号「特集 印刷会社はテレワーク時代にどう向き合うか」

●「印刷会社へのコロナショックの影響と対応に関するアンケート」

- ・2020年4月6日に緊急実施した。
- ・速報を回答社にフィードバックした（第1報：4月17日、第2報：4月22日、第3報：5月14日）。
- ・調査結果を『JAGAT info』2020年5月号に掲載した。

●「印刷会社のテレワーク取り組み実態調査2020」

- ・2020年4月21日に緊急実施した。
- ・速報を回答社にフィードバックした（5月26日）。
- ・調査結果を『JAGAT info』2020年6月号に掲載した。

●『テレワーク時代の印刷ビジネスモデル読本』（7月30日刊行）

- ・コロナ禍への対応として緊急刊行し、JAGAT会員に無料配本した（一般向けには販売）。

●「第42回印刷産業経営動向調査」（10月1日刊行）

- ・『JAGAT印刷産業経営動向調査2020』を刊行、回答社に無料配本した（一般向けには販売）。

- ・調査結果を集計・分析し、回答社に無料フィードバックした。
- ・分析レポートをJAGAT infoへ掲載した。
- ・回答社への分析結果フィードバック
- ・報告会（9月30日オンライン開催）

●トピック技術セミナー2020

- ・10月2日～15日にかけて初のオンラインで開催した。

●JAGAT大会2020

- ・12月2日～19日にかけてオンラインで開催した。

●『印刷白書2020』の刊行（年1回、10月23日刊行）

- ・印刷業界唯一の白書として、年間の研究調査活動の集大成として制作した。

●「第7回 全国印刷会社のフリーペーパー調査」

- ・調査・集計・分析・調査結果のフィードバック（8月25日～）。
- ・印刷総合研究会での報告会（9月11日）。 ・早稲田大学で調査結果を教材として印刷会社の存在意義を講義した（10月27日）。

●国際印刷機材展drupa2020視察

- ・drupaの中止に伴い視察も中止した。

●日印産連『デジタルプレス推進協議会』

- ・協議会運営
- ・調査票の設計・配布・回収・確認
- ・調査結果の集計・分析・レポート作成
- ・調査報告会（3月30日予定）

●『印刷業毎月観測アンケート』

- ・業況に関する調査・集計・分析・調査結果のフィードバックとJAGAT infoへの掲載

●地域活性ビジネス事例調査

- ・実地調査とレポート作成
- ・JAGAT infoへの掲載

●印刷関連団体への協力・委員派遣

- ・日本印刷産業連合会
- ・全日本印刷工業組合連合会
- ・東京都印刷工業組合
- ・大阪府印刷工業組合ほか

●印刷振興のための講師派遣・講座開発提供

- ・日本大学芸術学部
- ・早稲田大学

●印刷会社の経営見える化支援

- ・「見える化実践塾」の企画・運営
- ・印刷会社の経営改善に向けた啓発、支援、組織化、コンサルティング等

●page2021カンファレンス（2021/2/8～26）

- ・開催方式をオンラインとしてコロナ禍の状況下にある全国の印刷会社が参加できるようにした。

- 2/8 【C1】 コロナで変化した世の中の新常識について語り、対策を考える
- 2/10 【C2】 色評価用LEDガイドライン プレセミナー ～日本印刷学会協力～
- 2/12 【C3】 商品価値を高めるパッケージとデザイン ～笠原製菓の再生過程を事例に～
- 2/15 【C4】 生産管理から始めるスマートファクトリー
- 2/17 【C5】 Webと地域活性化で顧客を創る ～実践！インバウンドマーケティング～
- 2/19 【C6】 営業と生産の溝をどう埋める？ ～ものづくりコミュニケーションの改善手法を探る～
- 2/22 【C7】 デジタル印刷で切り開く新規ビジネス

2/24 【C8】 デジタル時代のローカルマーケティング ～withコロナ時代のクロスメディア～
2/26 【C9】 コロナ後の印刷業界を占い「未来をどのようにリセットするか？」考える

- page2021ミニセミナー（2021/2/8～28）
 - ・2月3～5日に収録し、8日から28日にかけて配信した。
 - ・合計25本（JAGATプレゼンツ12本、スポンサープレゼンツ計13本）
- 印刷標準・カラーマネジメントサポート
 - ・印刷会社及び印刷発注者への助言とコンサルティング。
- 新生児向け予防医療支援「便色カード」
 - ・カラーマネジメント技術を提供して母子健康手帳「便色カード」制作を全面支援。
- XMLパブリッシング準研究会の開催
 - ・XML技術による編集組版・オンデマンド出版・電子書籍をテーマとする研究会の運営。
- コンサルティング（依頼に応じ適宜）
 - ・カラーマネジメント分野
 - ・クロスメディア分野
 - ・その他

◆資格制度

*計 画

- ・DTP エキスパート及びクロスメディアエキスパートの人物像、役割を明確にし、業界及びメディア関連企業の将来を支えるために必要な人材であることを訴求する。
- ・求められる新たな人材像に応じた試験制度の抜本的見直しを具体的に検討する。
- ・模擬試験講座、個別企業への講師派遣など受験対策の教育機会を増強し、受験者増につなげる。
- ・DTP エキスパート認証制度は2019年度3月試験より以下の2段階制に変更した。

<DTP エキスパート>

印刷物製作全体の知識を新ビジネスの創造・実践に結び付ける人材（学科）

<DTP エキスパート・マイスター>

印刷用データ制作において高いスキルを持つとともに、印刷物活用の目的を達成するためのデザイン力を兼ね備えた人材（学科+実技）

学科試験のみによる認証を設けることで、企画・営業職を始め印刷関連メーカーの人材育成に活用してもらおうことで、受験者増を目指す。

【上半期報告】

- ・資格者基本台帳をクラウド型会員管理プラットフォームに全面移行した（更新申請～更新料オンライン決済まで一元化）。
- ・JAGAT 主催対策講座をオンラインで行った（DTP 学科・実技、クロスメディア論述）。
- ・企業向け DTP 対策講座をオンラインで行った。
- ・宮城県工組向け DTP 対策講座（講師派遣による対面実施）。
- ・8/30 に DTP とクロスメディアの本試験を実施（東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌 指定講座会場）

- ・9/19～10/22にかけてDTPとクロスメディアの更新試験を実施。

<試験実績>

資格名	種別	申請者数
DTP エキスパート 第54期	本試験	330人（前年同期比率155.7%）（対予算98.5%）
	更新試験	1,787人（前年同期比率104.2%）（対予算106.6%）
クロスメディアエキスパート 第30期	本試験	43人（前年同期比率89.6%）（対予算71.4%）
	更新試験	144人（前年同期比率82.3%）（対予算116.0%）

【下半期報告】

- ・DTPカリキュラム改訂第14版発行（12月28日公開）
- ・DTPベーシックガイダンス改訂版（2月22日刊行）
- ・DTP解説オンライン講座構成変更（学科講座は2日間、実技講座は1日間に拡充）
- ・page2021オンラインにJAGATエキスパートコーナーを設営して普及啓蒙活動を展開
- ・新資格者プラットフォーム実運用の開始
- ・DTPとクロスメディアの本試験実施（2021年3月14日、東京・大阪・名古屋・福岡、指定講座会場）

<試験実績>

資格名	種別	申請者数
DTP エキスパート 第55期	本試験	139人（前年同期比率72.3%）（対予算62.6%）
	更新試験	956人（前年同期比率84.5%）（対予算93.2%）
クロスメディアエキスパート 第31期	本試験	30人（前年同期比率86.1%）（対予算73.2%）
	更新試験	86人（前年同期比率62.8%）（対予算68.8%）

■CS 部

●部門方針

- ・会員を中心とした顧客に対して、会員社・有力企業訪問、各県工組との連携、JAGAT の総合力を発揮した page・各地域での JAGAT 大会運営等の機会を通じて最適なソリューションを提供していく。50 周年記念で立ち上げた「JAGAT Summer Fes」の拡充を図る。
- ・教育サービスは、各社の教育計画／教育体系づくりを支援しつつ、セミナー、通信教育、コンサルティング、書籍発行等の企画、プロモーション、運営実施をニーズに応えるようタイムリーに効率よく実行していく。
- ・公益法人としての JAGAT オリジナルの企画、コンテンツの提供を通じ、JAGAT らしさを追求していく。クライアント（印刷発注側企業）の課題解決も視野に入れた場づくりなど、JAGAT ならではの企画、コンテンツにより、他との差別化、付加価値向上を目指す。

●計画の要点・重点目標

- ・部門方針のもと、魅力ある JAGAT とそのメリットを訴求し、非会員社には入会を促す。特に大型セミナー参加企業、page 出展企業、各地域 JAGAT 大会（JUMP）参加企業の入会促進を図る。
- ・page は総力を上げて前回以上の出展社、来場者、カンファレンス・セミナー参加者獲得を目指す。page2021 は drupa2020 で訴求したポイントを、日本で PR する場となるべく、プロモーションを強化していく。
また、他団体・イベントとのコラボレーションも視野に入れつつ page の新展開を展望する。
- ・教育商品の主体であるセミナーは、業界のトレンドをとらえ、研究調査部とも連携を図りながら、顧客ニーズに基づく新企画、個別カスタマイズ等により人材育成、ビジネス拡充に貢献する。
- ・エキスパート資格試験の企業への教育プログラムへの採用の働きかけ、対策講座・講師派遣等の教育機会の提供、組合との連携など受験者獲得に向けた活動を継続するとともに、コストの抜本的見直しのため運営体制の見直しを図る。DTP エキスパート認証制度は二段階制へ移行したことに伴い、企画・営業職を始め印刷関連メーカーの人材育成に活用してもらうことで、受験者増を目指す。
- ・JAGAT Summer Fes（夏フェス）を page と共に JAGAT の 2 大イベントとして定着させるため、持続可能な事業としての確立を図る。

◆会 員

【通期報告】

- ・2020 年度入会実績 5 社（目標 12 社、2019 年度実績 11 社）
- ・退会は上期 24 社、下期 19 社、合計 43 社で想定より大きく上回る。
- ・退会数は昨年度より 20 社増加と、入会が想定を下回り、結果として会員数は期首より 38 社減で、減少傾向は続いている。

●会員状況・会員数

2021 年 3 月末における会員数は以下の通り。

会員数:714 社

●入退会状況

<入会>

・上半期 3 社(昨年度実績 3 社) ※上期目標 6 社

入会	会員 NO.	社 名	口数	地区	備 考
7 月	4040	総合印刷出版(株)	2	鳥取	新入会
8 月	4041	(株)二樹エレクトロニクス	2	神奈川	再入会
9 月	4042	ラクスル(株)	6	東京(品川)	再入会

・下半期 2 社(昨年度実績 8 社) ※下期目標 6 社

入会	会員 NO.	社 名	口数	地区	備 考
10 月	4043	(株)ダイクコーポレーション	5	石川	新入会
2 月	4044	グランドコジャパン(株)	2	東京(品川)	新入会、page

<退会>

・上半期 24 社(昨年度実績 12 社) ※上半期退会予測 12 社

No.	会員 No.	社 名	地域	理由
1	321	ココデ印刷(株)	東京(板橋)	製造部門縮小の為
2	436	YAMAGATA(株)	神奈川	経費削減
3	587	(株)三島印刷	静岡	経費削減
4	769	日生印刷(株)	東京(大田)	事業参加できず
5	874	(株)松井ピ・テ・オ・印刷	栃木	諸般の事情
6	1065	(株)千明社	東京(千代田)	経費削減
7	1066	(株)ダイヤモンド・グラフィック社	東京(千代田)	経費削減
8	1326	JTB 印刷(株)	東京(品川)	佐川印刷(株)に吸収合併
9	1464	コトブキ印刷(株)	茨城	経費削減
10	1482	双葉工芸印刷(株)	千葉	タイヘイグループになったため
11	1627	(株)化成友	岐阜	諸般の事情
12	1706	五光印刷(株)	埼玉	廃業
13	1826	(株)洋文社	岐阜	代表者変更による経営方針変更
14	1964	(株)オオニシ	愛知	印刷業撤退
15	2183	(株)特殊阿部製版所	東京(江東)	経費削減
16	2231	(株)マテックス	兵庫	経費削減
17	2256	(有)西村謄写堂	高知	諸般の事情
18	2280	(株)アサヒマーケティング	山形	経費削減
19	2708	キャンノンファインテックニスカ(株)	埼玉	事業参加できず
20	2798	(株)ニッセイ・ニュークリエイション	大阪	経費削減
21	2881	(株)東美	東京(新宿)	費用対効果がないため
22	2938	(株)アイソトープ・テクノロジー	東京(千代田)	諸般の事情
23	2979	(株)ライブアートブックス	大阪	経費削減
24	4012	大建加工(株)	京都	経費削減

・下半期 19 社(昨年度実績 11 社) ※下半期退会予測 12 社)

No.	会員 No.	社 名	地域	理由
1	446	蔦友印刷(株)	長野	事業参加なし
2	1048	ワーク印刷(株)	東京(新宿)	廃業
3	1111	(株)三六工芸印刷社	東京(板橋)	諸般の事情
4	1339	(株)太陽プリント	新潟	会社都合
5	1473	デジタルグラフィック(株)	兵庫	休業

6	1510	岩見印刷(株)	兵庫	廃業
7	1645	(株)毎日新聞社	東京(千代田)	組織改編
8	1931	(株)旭堂	沖縄	諸般の事情
9	2290	(株)デザインファクトリー	千葉	諸般の事情
10	2369	(株)ピクトリコ	東京(墨田)	ダイヤモンド(株) 1803 に吸収、解散
11	2376	(株)トッパンプロスプリント	茨城	諸般の事情
12	2406	(株)横浜リテラ	神奈川	社内事情
13	2619	(株)ながと	宮崎	代表者変更による見直し
14	2638	豊田共栄サービス(株)	愛知	諸般の事情
15	2671	トータルデザイン事務所	東京(目黒)	経費見直し
16	2677	開成堂印刷(株)	東京(渋谷)	諸般の事情
17	2792	田中昭文堂印刷(株)	石川	会社都合
18	2884	(株)マルワ	愛知	諸般の事情
19	2998	(株)ダイビ	大阪	経費見直し

◆交流イベント／サービス

●JAGAT大会

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の感染を防ぐため、会場での開催は行わず、「JAGAT大会 オンライン」として12月2日(水)～19日(土)までの18日間オンデマンド配信で開催した。

*実績 参加者55名(有料参加者44名)

●JAGAT地域大会 (JUMP)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の感染を防ぐため、各地域での開催は行わず、「JAGAT地域大会 オンライン」として10月30日(金)～11月12日(木)の14日間の開催(セミナーコンテンツをオンデマンド配信)。

*実績 参加者169名(有料参加者2名)

●JAGAT Summer Fes 2020 (夏フェス)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、来場者の感染を防ぐため、2021年2月3日(水)～5日(金)のpage2021 オンラインに統合した。

◆page／イベント

【通期報告】

- ・page2021 リアル展示会は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止とし、「page2021 オンライン」を2月8日(月)～2月28日(日)まで開催した。
*テーマ:「リセット・ザ・フューチャー」
出展実績:41社
来場実績:ユニークID数10,052人 延べ来場者数:47,886人
- ・page2021 においては、リアル展示会中止を想定し、早くから初のオンライン展示会開催に向けて準備を行った。9月24日には出展対象企業及びメディアに向けて説明会を実施。CS部にとどまらず、

全社一丸態勢で企画、プロモーションを進行させた。

出展募集はリアル展示会と並行して実施していたが、リアル展示会の中止に伴い、リアル展示会出展企業に対して、オンライン展示会出展移行を強化、また「コロナ対策ゾーン」を設置し、新規出展を募り、初開催にもかかわらず41社の出展企業を集めた。

◆ 広 告

【通期報告】

- ・ Ji誌：定期広告（63本）／企画広告（2本）
- ・ 臨時出稿媒体（「テレワーク時代の印刷ビジネスモデル読本」）：意匠広告10本／企画広告9本
- ・ トピック技術セミナーオンライン協賛：13社

イベントと連動した広告出稿は硬化があるが、今年度はイベント軒並み中止となったため、売上が減少した。今後は、イベントに頼らない施策を講じていく。

◆ 通信教育

【通期報告】

- ・ コロナ禍における在宅受講推奨プロモーション「新入社員コース」対予算+152本
- ・ 「印刷技術・基本コース」テキスト、課題の全面改訂
→「よくわかる印刷技術・基本コース」5月新開講
- ・ 「クロスメディアエキスパート論述試験対策講座」「考えるデザイン講座」廃講
- ・ 「よくわかるレイアウトデザイン基本コース」2021年4月新開講に向けて企画・制作

<通期通教受注実績>

講座名	年間予算		年間実績		対予算	
	本数	売上金額	本数	売上金額	本数	売上金額
新入社員	331	4,369,200	483	6,260,760	152	1,891,560
印刷技術/基本	119	2,225,300	124	2,379,300	5	154,000
印刷技術総合講座/印刷・製本加工	18	376,200	32	688,600	14	312,400
DM チラシで実践するマーケティング	11	290,400	5	132,000	-6	-158,400
印刷営業の基本と実務	18	415,800	21	493,500	3	77,700
印刷技術者	27	712,800	24	660,000	-3	-52,800
印刷技術者/品質アップ	12	303,600	14	359,700	2	56,100
印刷現場の予防保全	5	132,000	6	174,900	1	42,900
印刷技術者/トラブル解決	34	860,200	12	303,600	-22	-556,600
DTP エキスパート基本知識講座	48	1,056,000	76	1,672,000	28	616,000
知っておきたい製本加工知識と管理	35	731,500	20	429,000	-15	-302,500
プロモーション・マーケティング基本知識講座(廃講)	0	0	0	0	0	0
カラーマネジメント 基礎と実務	36	752,400	39	820,600	3	68,200
クロスメディアエキスパート論述試験対策	4	0	0	0	-4	0
インパクトと共感をつかむDM・チラシ企画提案実践講座	7	146,300	12	188,100	5	41,800
考えるデザイン講座	20	462,000	13	322,300	-7	-139,700
コンペで勝つ！企画提案の3つの極意	29	287,100	17	168,300	-12	-118,800
印刷技術「キホンのキ」	26	228,800	28	246,400	2	17,600
通信教育代理販売講座	14	150,120	60	855,690	46	705,570
コレクト手数料		0		60,720		60,720
その他(代理販売講座総合パンフ掲載料等)				116,538		116,538
合 計		13,499,720		16,332,008		2,832,288

◆刊行物

【通期報告】

- ・一般販売は『みんなの印刷入門』の企業まとめ買い、テキスト採用等による販売好調などにより、対予算を大幅に上回る。コロナの影響により、page2021 リアル展示会の中止による販売機会喪失、4～5月の新入社員向け集合研修が、地方(組合)含めほぼ中止となりテキスト代内部振替の大幅減。
- ・『DTP エキスパート受験サポートガイド』第9版2刷・・・4/28 発刊 (500部)
試験制度改革に対応した受験案内、ロゴ等の変更。一部問題の変更、修正。
- ・『DTP ベーシックガイダンス』新版・・・全面改訂し 2/22 発刊
→通教「DTP エキスパート基本知識講座」テキストに使用

<通期書籍販売実績>

書籍名	2020 年間予算		2020 年間実績		対予算	
	冊数	売上	冊数	売上	冊数	売上
みんなの印刷入門	800	1,936,000	966	2,011,170	210	508,200
はじめて学ぶ印刷技術 印刷・製本加工	12	31,428	8	14,562	5	13,095
はじめて学ぶ印刷技術 デジタルプリプレス	1	3,144	0	0		0
オフセット印刷技術 作業手順と知識	113	449,853	177	536,197	40	159,240
オフセット印刷技術 トラブル解決	65	204,295	66	151,270	4	12,572
オフセット印刷の変動要素 230	31	48,732	62	69,080	10	15,720
製本加工ハンドブック 技術概論編	14	44,002	37	86,402	1	3,143
製本加工ハンドブック ソリューション編	14	26,390	20	28,800	1	1,885
製本加工ハンドブック マネジメント編	13	20,436	16	18,426	1	1,572
印刷トップセールスマンの条件	2	5,142	16	41,904	1	2,571
改訂 DTP エキスパート受験サポートガイド	400	1,017,551	280	637,347	30	78,570
デジタルハンドブック	8	17,600	3	5,390		0
眼・色・光	15	31,440	55	88,415	1	2,096
実例でわかるデジタルイメージング	57	167,181	78	182,626	40	117,320
新 印刷メディアの基本設計	1	1,676	1	1,089		0
便覧 文字組みの基準	27	50,949	48	72,060	25	47,175
クロスメディアエキスパート受験サポートガイド	88	169,400	85	133,701	5	9,625
デジタル時代の印刷ビジネス法令ガイド	0	0	1	4,715		0
未来を創る—THIS POINT FORWARD	2	6,050	1	1,966	1	3,025
DTP ベーシックガイダンス	85	172,975	151	239,796	40	81,400
(受託)DTP エキスパートスーパーカリキュラム	18	89,100	82	405,900	5	24,750
(受託)印刷料金 2020	7	26,404	50	188,600	1	3,772
(受託)DTP&印刷スーパーしくみ事典	11	48,400	24	105,600	1	4,400
(受託)新詳説 DTP 基礎	7	19,250	2	5,500	5	13,750
印刷白書	223	1,850,900	231	1,860,549	7	58,100
【新刊】新版 DTP ベーシックガイダンス	0	0	117	229,053		0
その他	0	0	11	26,209		0
合計	1,791	4,587,398	2,357	5,285,778	427	1,103,881
展示会売上	0	700,000	0	0		
セミナー内部振替	0	430,000	0	126,049		400,000
送料売上	0	210,000	0	179,050		20,000
売上総合計		5,927,398		5,590,877		1,523,881

◆セミナー事業

●本社セミナー

印刷技術から営業、マーケティング、デザインまで印刷業界に特化した内容でセミナーを展開していく。また、セミナーのオンライン配信の準備および実施を行った。受講者の教育効果を追求するために、グループワークを取り入れての実践型セミナーも強化していく。

【通期報告】

累計	収入	支出	差益
予算	36,700	17,500	19,200
実績	26,035	10,856	15,179
差異	△10,665	△6,644	△4,021

- ・コロナの影響により、4月～5月開催予定のセミナーは中止
*新入社員研修（4月開催）中止（▲6,000千円） *その他の研修（▲4,000千円）
- ・5月よりセミナー開催方式をオンラインへ順次移行
- ・大型ゼミナール（経営幹部・印刷ビジネス開発）オンライン化へリニューアル
※経営幹部ゼミ6名、印刷ビジネス開発7社、
- ・印刷営業20日間集中ゼミ（4名）
- ・「高齢・障害・求職者支援機構」主催の生産性向上訓練セミナー16本受託（8,000千円見込）

●地方・組合セミナー／認定講習会

【通期報告】

(千円)

累計	収入	支出	差益
予算	5,835	3,342	2,493
実績	1,600	603	997
差異	△4,235	△2,739	△1,496

NO	組合セミナータイトル	地域	実施月
1	印刷製作基礎講座	東京	7月16日
2	新入社員研修	岐阜	7月29日
3	印刷現場のひと工夫でトラブル防止や品質安定を	宮城	8月21日
4	新入社員研修	宮城	9月2日
5	新入社員研修	石川	9月11日
6	印刷ビジネスの動向と展望 2020-2021 (オンライン)	山形	11月5日
7	印刷ビジネスの動向と展望 2020-2021 (オンライン) 藤井講師	富山	3月5日
8	印刷ビジネスに役立つ知的財産権の基礎知識 (オンライン) 澤竹講師	長崎	3月11日

- ・コロナの影響や4月～5月、2月の緊急事態宣言により組合主催のイベント中止に伴い開催セミナーが減少。
*愛知県、富山県の「新入社員研修」中止 ・東印工組織「DTP講座」中止・宮城印刷工業組合の東北地区印刷生産技術フォーラムイベント中止等

■西部支社

*方針⇒支社としての役割の充実

- ・会員および幅広い企業・団体・個人に対し、印刷関連の情報発信、人材育成等を行うことにより、それぞれの発展に貢献する。
- ・印刷および関連団体との協力関係をより強化し、情報交換および人材育成の機会を創出する。

*通期報告

- ・セミナー39本（オンライン配信講座9本、社内研修6社）開催、436名受講。
- ・厚生労働省所管の生産性向上支援訓練を6本開催。
- ・新型コロナウイルス感染防止のための対策実施およびオンライン配信を開始。
- ・西部支社多目的化リニューアルによる来客対応の改善、会場費削減。

【上半期報告】

- ・20本（オンライン配信講座2本、社内研修4社）開催、受講者194名、売上3,750千円。
- ・新入社員研修の延期開催、オンライン配信のための機材準備等を実施した。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じ公立学校とのコラボレーションDTP実践講座（演習2日間）を実施した。

【下半期計画】

- ・新たなテーマ、印刷業界に適した講師、講座を開発する。
- ・オンライン配信講座の充実および生産性支援訓練等リアル開催のための実施方法を改善する。
- ・西部支社から近畿地域への入会促進および各種情報発信を実施する。

■管理部

*年間計画

- ・老朽化する施設設備の適切なメンテナンス及び中期修繕計画の見直し
- ・遊休資産活用と社内環境整備
- ・適正な人材補充。

【上半期報告】

- ・本館1Fおよび4F窓枠改修工事を実施（2020年6月）。
- ・本館の電気系統の老朽化に伴うコンセント及びスイッチ取り換え工事を行った（2020年7月）。

【下半期報告】

- ・老朽化する施設設備の適切なメンテナンスを継続して実施した。
- ・JAGAT来訪者及び職員に対する新型コロナウイルス感染防止のための対策を実施した。
（自動検温システムの導入、飛沫防止ガードの徹底、定期的な館内アルコール消毒など）
- ・研究調査部門スタッフ職員（webマーケティング職）を1名、及び管理部パート職員を1名採用した。